

第1日目プログラム <11月10日(火)>		
研修-1号室 (地下3階) 収容人員120名	研修-2号室 (地下3階) 収容人員120名	B3-2会議室 (地下3階) 収容人員54名
9:20		
9:30	9:30	9:30
<p>開会式</p> <p>【協会部会活動報告、課題解決(1)】 (3編/60分)</p> <p>座長：溝口孝遠</p> <p>9:30 K1. 標準部会活動報告</p> <p>○西脇徹郎 ( (社) 日本建設機械化協会)</p> <p>9:50 1. 小口径・長距離シールドにおける施工の効率化とビット交換</p> <p>○渋谷光男 (株)フジタ</p> <p>10:10 2. ダムコア材の乾燥、曝気設備の開発と現場実績</p> <p>真喜屋ダムにおけるコア材曝気設備について</p> <p>○緒方伸一郎、中川安典、沼宮内雅人 (株)熊谷組</p> <p>10:30</p> <p>休憩 (10分)</p> <p>【課題解決(2)】 (4編/80分)</p> <p>座長：玉石修介</p> <p>10:40 3. 水中バックホウのマニピュレータ化に関する研究</p> <p>○平林丈嗣 ( (独) 港湾空港技術研究所)</p> <p>矢野博明、岩田洋夫 (筑波大学)</p> <p>11:00 4. 排水ポンプ設置支援装置の開発</p> <p>○牧野正敏、堀田 歩、高松 茂</p> <p>( (独) 土木研究所寒地土木研究所)</p> <p>11:20 5. ロックボルトによる極小断面水路トンネル補修の設計と施工法</p> <p>極小トンネル内で低粉塵穿孔作業を実現</p> <p>○山地宏志、中野陽一 (三井住友建設(株))</p> <p>清水則一 (山口大学)</p> <p>11:40 6. 可塑性材料によるトンネル覆工背面空洞の長距離圧送充填工法の開発</p> <p>○戸村豪治、山地宏志 (三井住友建設(株))</p> <p>櫻井春輔 ( (財) 建設工学研究所)</p> <p>12:00</p>	<p>【S. 施工技術総合研究所研究発表】 (4編/60分)</p> <p>司会：竹之内博行</p> <p>9:30 S1. トンネルの鍍補強工に関する研究</p> <p>○鈴木健之 (研究一部)</p> <p>S2. 床版防水システムに関する調査研究</p> <p>○三浦康治 (研究二部)</p> <p>S3. 建設機械における排出ガス貨幣換算原単位の検討</p> <p>○佐藤充弘 (研究四部)</p> <p>S4. 図面データを直接利用したICT監督業務支援ツールの開発</p> <p>○上石修二 (研究三部)</p> <p>10:30</p> <p>休憩 (10分)</p> <p>【安全・環境・省エネ(1)】 (4編/80分)</p> <p>座長：大塚和夫</p> <p>10:40 1.2. ガーベージ・バイオガスの道路パトロールカーへの適応性調査研究</p> <p>～CO<sub>2</sub>排出削減への取り組み～</p> <p>○国島英樹、山崎貴志、平 伴育</p> <p>( (独) 土木研究所寒地土木研究所)</p> <p>11:00 1.3. 油圧ショベルにおける低燃費性能開発</p> <p>—燃費性能解析技術と燃費開発への適用—</p> <p>○南條孝夫、今西悦二郎 (株)神戸製鋼所)</p> <p>沼田直剛 (コベルコ建機(株))</p> <p>11:20 1.4. 環境に配慮した固化材散布機の開発</p> <p>○相田 尚、片岡直之 (株)NIPPO)</p> <p>野田正治 (株)範多機械)</p> <p>11:40 1.5. 外部コスト換算比較による建設機械排出ガス削減効果の評価</p> <p>○稲葉友喜人、佐藤充弘 (JCMA施工技術総合研究所)</p> <p>西ノ原真志 (国土交通省総合政策局建設施工企画課)</p> <p>12:00</p>	<p>【ポスターセッション】</p> <p>1. 道路トンネル無人調査ユニットの開発</p> <p>○国土交通省 北陸地方整備局：小林弘朗</p> <p>2. ひび割れ調査への画像解析技術の適用</p> <p>○大成建設(株)：小山 哲</p> <p>3. 硬質岩盤におけるディカッパットを用いた掘削機の開発について</p> <p>○呉工業高等専門学校：高垣夏輝</p> <p>4. 多段型端面掘削方式を用いたびく掘削機の実験</p> <p>○呉工業高等専門学校：北岡一成</p> <p>5. 履帯式車両の振動数転写特性</p> <p>○明石工業高等専門学校：小寺一史</p> <p>6. 繊維質固化処理土の成形・強度特性に関する数値シミュレーション</p> <p>○東北大学：今田直希</p> <p>7. マジックネット(高圧材・収収型落石防止柵)</p> <p>○神鋼建機(株)：正木 聡</p> <p>8. レーザースキナーを用いた施工管理への取り組み</p> <p>○国土交通省 九州地方整備局：高田英二</p> <p>9. 特殊トラックを用いたヒートアイランド工法</p> <p>○鹿島道路(株)：平藤雅也</p>
13:00	13:00	13:00
<p>休憩 (60分)</p> <p>ポスターセッションコアタイム (60分)</p>		
14:00	14:00	14:00
<p>講演 (60分)</p> <p>地雷処理に貢献する建設機械 (仮題)</p> <p>コマツ 柳樂篤司 様</p> <p>日立建機 生田正治 様</p> <p>B2ホール (地下2階)</p>		
14:50	14:50	14:50
<p>研究開発助成成果報告 (2編/50分)</p> <p>・アクティブ赤外線法による構造物の遠隔距離検知技術の実用化に関する研究 栗田耕一 (高知工業高等専門学校教授)</p> <p>・道路建設における環境に優しい硬質岩盤剥離掘削技術の開発に関する研究 重松尚久 (呉工業高等専門学校准教授)</p> <p>B2ホール (地下2階)</p>		
15:00	15:00	15:00
<p>休憩 (10分)</p> <p>【品質確保、協会活動】 (6編/120分)</p> <p>座長：川本伸司</p> <p>7. 繊維シートによる新設トンネル覆工コンクリートのはく落防止技術</p> <p>○京免継彦、宇野洋志城、小泉直人 (佐藤工業(株))</p> <p>15:20 8. 柱梁P C a構造化の各種工法における品質確保について</p> <p>○渡辺英彦、吉松賢二 (株)熊谷組)</p> <p>15:40 9. 有機酸浸透方式による腐食土壌の無公害パイオ系改良</p> <p>「増粘圧密加速材による土質改良工法」</p> <p>○清野昭博 (大崎建設(株))</p> <p>16:00 10. 多段荷重累積変位法による地盤診断法の開発と適用事例</p> <p>—スーパーFWD (S F W D) —</p> <p>○長澤正明、川崎貴貴 (清水建設(株))</p> <p>16:20 11. C S G工法用混合装置の開発と実用化</p> <p>2重回転式連続ミキサ</p> <p>○加瀬俊久、吉野内真二、大崎雄作 (清水建設(株))</p> <p>16:40 K2. 機械部会活動報告</p> <p>トンネル工事用機械のCO<sub>2</sub>削減について</p> <p>○坂下 誠 (分科会長)</p> <p>17:00</p>	<p>休憩 (10分)</p> <p>【安全・環境・省エネ(2)、協会活動】 (6編/120分)</p> <p>座長：竹之内博行</p> <p>16. 環境に配慮した中高層ビル解体工法の開発</p> <p>ジャッキダウン式ビル解体工法 (K C &amp; D工法)</p> <p>○飯塚 満、吉川泰一朗、水谷 亮 (鹿島建設(株))</p> <p>15:20 17. くい打機の転倒に与える施工現場の支持力要因</p> <p>○玉手 聡、堀 智仁</p> <p>( (独) 労働安全衛生総合研究所)</p> <p>15:40 18. 遠心模型実験によるくい打機の最大接地圧と支持力安全率の検討</p> <p>くい打機の転倒防止に関する研究</p> <p>○堀 智仁、玉手 聡</p> <p>( (独) 労働安全衛生総合研究所)</p> <p>15:50 19. 油圧ショベルのハイブリッド化による燃費低減技術について</p> <p>P C 200-8ハイブリッド油圧ショベルの紹介</p> <p>○井上 宏昭 (コマツ)</p> <p>16:20 20. 防振ゴム材の応力緩和効果に関する基本考察</p> <p>○南條聡嗣、難波達郎、近藤 博 (東海大学)</p> <p>16:40 K3. 機械部会・製造業部会活動報告</p> <p>クリーンエネルギー建機についての検討活動</p> <p>○溝口孝遠 (幹事長)</p> <p>17:00</p>	<p>ポスターセッション発表</p> <p>7. マジックネット(高圧材・収収型落石防止柵)</p> <p>○神鋼建機(株)：正木 聡</p> <p>8. レーザースキナーを用いた施工管理への取り組み</p> <p>○国土交通省 九州地方整備局：高田英二</p> <p>9. 特殊トラックを用いたヒートアイランド工法</p> <p>○鹿島道路(株)：平藤雅也</p>
17:00	17:00	17:00
懇親会 (レストラン・ニューターキー：地下3階) 17:00~18:00		

第2日目プログラム <11月11日(水)>

研修-1号室 (地下3階) 収容人員120名		研修-2号室 (地下3階) 収容人員120名		B3-2会議室 (地下3階) 収容人員54名	
9:30	【ICTの利活用(1)】 (3編/60分) 座長：小葉賢一	9:30	【合理化・コスト削減(1)】 (3編/60分) 座長：田中利昌	9:30	【ポスターセッション】
9:30	2 1. 盛土施工管理システムの現場適用 自動追尾トータルステーションを用いた情報化施工 ○上野隆雄、前田勝行、永島裕太 (東急建設(株))	9:30	3 2. ロータリ除雪車対応型路面清掃装置の開発 ○中村隆一、佐々木憲弘、坂口勝利 (独) 土木研究所寒地土木研究所	1. 道路トンネル 無人調査 ユニットの開発 ○国土交通省 北陸地方整備局： 小林弘朗	
9:50	2 2. 鉄道営業線上で実施するスライド工法に対応した 計測・監視システムの開発 ○池田雄一、川上宏伸 (株大林組) 端山賢一 (西日本旅客鉄道(株))	9:50	3 3. PC床版の搬送及び取付装置の開発と導入 ○西尾 仁、藤原和博 (東急建設(株))	2. ひび割れ調査 への画像解析 技術の適用 ○大成建設(株)： 小山 哲	
10:10	2 3. 無人化施工における通信遅延と通信周期が 施工効率に与える影響の分析と改善提案 ○林 宏樹、田村隆幸 (株NTTドコモ) 三鬼尚臣 (株フジタ)	10:10	3 4. 機械攪拌と高圧噴射攪拌を用いた ハイブリッド地盤改良工法 -WHJ工法による既設橋岸の耐震向上対策の施工事例- ○西尾 経、鈴木孝一、高桑一輝 (WHJ工法研究会) 嵯峨弘吾 (国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所)	3. 硬質岩盤における ディカッピット を用いた掘削機の 開発について ○呉工業高等 専門学校： 高垣夏輝	
10:30	休憩 (10分)	10:30	休憩 (10分)	ポ ス タ ー セ シ ョ ン 発 表	
10:40	【ICTの利活用(2)】 (4編/80分) 座長：藤野健一	10:40	【合理化・コスト削減(2)】 (4編/80分) 座長：建山和由		
10:40	2 4. コンクリート舗装へのICT施工技術の適用 スリップフォーム工法への適用事例 ○関口 峰、平野 晃、越村聡介 (大成ロテック(株))	10:40	3 5. 音響カメラを用いた港湾構造物水中部 劣化診断装置の開発 ○五十嵐匡、長瀬 禎 (独) 土木研究所 寒地土木研究所、大西明夫 (国際航空 (株))		
11:00	2 5. 重機土工におけるネットワーク型 RTK-GPSの有効性検討 ○武石 学、榎本敦隆、黒台昌弘 (株間組)	11:00	3 6. ダム堆砂除去装置の開発 ~小型堆砂除去装置「マジックボール」~ ○小林敏晴、荒木宏則 (東京電力(株)) 宮下広樹 (東亜建設工業(株))		
11:20	2 6. パッシブ型ICタグを用いた建設現場 における協調的な情報システムの提案 ○矢吹信喜、Phaisaphan Charnwasunth (大阪大学) Tanit Tongthong (タイ・チュロンコン大学)	11:20	3 7. 端面掘削方式によるバックのマッチング としてのロータリ掘削機の開発に関する基礎的研究 ○花岡 尚、重松尚久 (呉工業高等専門学校) 小田 登 (株スターロイ)		
11:40	2 7. 情報化施工における転圧管理システムCIS の適用事例について ○小葉はるな、眞壁 淳、(酒井重工業(株)) 上野健司 (前田道路(株))	11:40	3 8. 2層同時施工可能なアスファルトフィニッシャ 新型機の開発 ○関口 峰、平野 晃、藤枝隆行 (大成ロテック(株))		
12:00	休憩 (40分)	12:00	休憩 (40分)		
12:40	【ICTの利活用(3)】 (4編/80分) 座長：西脇徹郎	12:40	【合理化・コスト削減(3)、協会報告】 (4編/80分) 座長：高橋 弘		
12:40	2 8. 情報化施工における監督・検査に利用する 施工管理情報項目の提案 ○渡邊賢一、梶田洋規、遠藤和重 (国土交通省国土技術政策総合研究所)	12:40	3 9. 空気連行型翼式超高压喷射工法の概要と適用事例 -NJF工法による農地防災用水路築造工事への適用事例- ○森 邦広、鈴木孝一、西尾 経 (小野田ケミコ(株)) 上岡雅司 (農林水産省中国四国農政局)		
13:00	2 9. 舗装工事における各種ICT機器を用いた 施工と施工性能評価について ○宇田川健治、古島 勝、菊地重徳 (前田道路(株))	13:00	4 0. 狭所作業が可能なドリル付き 油圧割岩機の開発と施工 ○玉石修介、片岡廣志、濱山祐司 (玉石重機(株))		
13:20	3 0. ボーリング工事における、掘削モニタリング システムの利用とモニタリングデータの活用 ○巖山雅夫、長井千明、渡辺和哉 (株大林組)	13:20	4 1. 凍結抑制舗装における振動マカダムローラ と振動タイヤローラの適用事例 ○木村公俊 (酒井重工業(株)) 勝野靖之、田畑雅浩 (福田道路(株))		
13:40	3 1. 油圧ショベルによる掘削作業の自動制御技術に向 けた研究 掘削作業に応じた動作計画調整のための基礎データ採取 ○茂木正晴、藤野健一、大槻 崇 (独) 土木研究所	13:40	K 4. 施工部会活動報告 ○施工部会		
14:00	移動 (10分)	14:00	移動 (10分)		
14:10	<p align="center"><b>基調講演及び情報化施工講演会 (160分)</b></p> <p align="center">「実務者に聞く情報化施工の実際」</p> <p align="center">座長：(社)日本建設機械化協会施工部会 情報化施工委員会委員 植木陸央 様</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演「情報化施工は有用か？」 情報化施工推進会議委員長 立命館大学教授 建山和由 様</li> <li>・米国の情報化施工の現状・事例紹介 Cold Springs Construction Mr. Ryan Forrestel</li> <li>・「情報化施工の普及推進について」 国土交通省総合政策局建設施工企画課 課長補佐 荒井 猛 様</li> <li>・「(仮称)平成20年度23号三行(みゆき)南地区道路建設工事」事例報告：堀田建設株式会社 様</li> <li>・「京極発電所上部調整池工事における情報化施工の紹介」：京極発電所上部調整池JV 太田社長 様</li> <li>・「人材育成のための情報化施工研修会」：(社)日本建設機械化協会 施工技術総合研究所 上石次長 様</li> </ul> <p align="center">総合司会：(社)日本建設機械化協会施工部会 情報化施工委員会委員長 福川光男 様</p> <p align="center">B-2ホール (地下2階)</p>				
16:50	<p align="center">B-2ホール 優秀論文賞表彰式 (10分)</p>				
17:00					